

## 令和元年度第1回広島県FM連絡会議 開催報告

広島県 FM 連絡会議代表幹事：広島県

令和元年度第1回の広島県FM連絡会議（自治体等FM連絡会議広島県地域会）を、令和元年5月31日（金）に広島県庁において開催しました。当日は、中国財務局と広島県内の自治体から合計72名が参加しました。

県職員を対象とした「広島県ファシリティマネジメント研修会」も兼ねて開催した第1部では、岩手県立大学公共政策研究所 上森様より、「地方自治体の公共施設マネジメント」と題して、全国自治体の公共施設マネジメントの特徴について、自治体の財政力など多角的な視点での分析に係る研究結果の御講演をいただきました。また、公共施設の最適化の計画策定に係り市民討議会の開催や施設カルテの作成、公表などの様々なアプローチにより進められてきた盛岡市の取組について御講演をいただきました。

続いて、中国財務局管財部管財総括第二課 国有財産管理官の中森様より、「国公有財産の最適利用について」御説明いただき、広島県からは、「広島県のFMの取組」及び「観光地のおもてなしトイレ」について説明しました。

第2部では、個別施設計画の策定に関するテーマを中心に、2グループに分かれ、個別施設計画の策定状況をメインの議題とし、施設評価や集会所の地元譲渡など各自自治体が抱える課題について、取組状況の発表及び意見交換を行いました。第1部に引き続き御参加いただいた講師の方や、当会議のアドバイザーとして御参加いただいた一般財団法人建築保全センターの池澤様から、自治体が抱える課題の解決の方向性などの的確かつ参考となるアドバイスをいただきました。

最後に、今年度第2回の広島県FM連絡会議については、11月に広島市において開催予定である旨、また、自治体等FM連絡会議呉大会が7月に開催されるので多数御参加いただきたい旨を案内し、会議を閉会いたしました。

今回の連絡会議は、平成26年度に設置以来、10回目となります。次回以降も、県内外を問わず、この会議での情報交換・意見交換を通して各自自治体が結びつきを深め、これからの課題を克服し、広島県全体でのファシリティマネジメントのレベルアップが図られるよう、工夫していきたいと考えておりますので、今後とも皆様の御協力をお願いします。

(第1部)



(第2部)

